仕 様 書

1. 業 務 名

あるかぼーとエリア モバイルファニチャー製作等委託業務

2. 業務期間

契約日から令和8年3月31日まで

3. 業務場所

下関市あるかぼーと周辺

※業務場所に関しては、別紙1「業務場所」を参照のこと

4. 業務目的

本業務は令和5年2月に制定した「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン」の実現に向けたプロジェクトである「カイキョーリボーンプロジェクト」の社会実験に関する業務であり、あるかぼーと岸壁等の利活用として可動式のモバイルファニチャー（以下、「モバイルファニチャー」という。）を製作して設置し、水際線の滞在空間の創出、岸壁と緑地との動線、クルーズ船寄港時及び荒天時の対応、モバイルファニチャーの運用の検証等を行うことを目的とする。

なお、本業務の受託者（以下、「受託者」という。）は、本市及び本市が委託する「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン推進業務」の受託者である有限会社ハートビートプラン・カイキョーエリアマネジメント共同事業体（以下、「本市等」という。）の管理・監督のもと業務を実施すること。

5. 業務内容及び仕様

(1) モバイルファニチャー製作業務

- ・モバイルファニチャーの製作を行うこと。製作するモバイルファニチャーの種類、数量、仕様については別紙2「モバイルファニチャー製作物一覧」のとおりとする。
- ・製作したモバイルファニチャーは本市が所有する。
- ・製作前に製作及び設置に係る責任者を定め本市に報告すること。
- ・製作にあたり、対面にて本市等と十分な打ち合わせをし、製作前に使用材料承認願、製作加工図、実施工程表、配置図を提出し市の承認を得ること。なお、打ち合わせは製作に係る責任者が必ず出席すること。

- ・製作過程においても本市等の監修を受けること。
- ・使用する木材については可能な限り下関産の木材を使用すること。
- ・製作の進捗状況の確認等を行うため、本市等が指示した場合は、カイキョーリポーンプロジェクト実行委員会等の協議に参加すること。
- ・モバイルファニチャーは令和7年9月19日までに完成させ、設置までに本市等の検査を受けること。ただし、不測の事態等が発生した場合は、本市等と協議を行い、本市が指示する日までに完成させること。
- ・製作物の保管場所について、必要に応じて本市が指定する市有地に保管することも可能とする。その場合は、事前に本市と協議を行うこと。

(2) モバイルファニチャー設置業務

- ・(1) で製作したモバイルファニチャーを別紙1「業務場所」記載の場所に運搬し、別紙3「配置図」のとおり設置すること。設置場所の詳細にあたっては、本市等が現地にて指定する。
- ・設置予定日は令和7年10月1日とする。ただし、荒天等の不測の事態が発生した場合は、同日以降本市が指定した日に設置を行うこととする。
- ・設置期間は令和7年10月1日から令和8年3月31日までとする。ただし、荒天等の不測の事態が発生した場合は、同期間の範囲で本市が指定する期間とする。

(3) モバイルファニチャー移動・検証業務

- ・本業務は社会実験であるため、荒天時の対応、クルーズ船寄港時の対応、日常使用における最適な配置について実際に移動を行い検証すること。検証日数は設置期間内の1日とし、上記の3つの検証を同日に実施すること。実施日については本市等と協議の上、決定することとする。実施内容は以下のとおり。

①荒天時の対応

荒天時に係る待避場所及び集積方法の検証、所要人員及び所要時間の検証

②クルーズ船寄港時の対応

クルーズ船の寄港に係る待避場所及び集積方法の検証、所要人員及び所要時間の検証

③日常使用における最適な配置についての検証

港湾緑地からの動線・人の回遊がスムーズとなり、効果的に滞留できるよう、最適な配置の検証

(4) モバイルファニチャー維持・管理業務

- ・(2) で設置したモバイルファニチャーについて、利用者が安全に利用できるよう、看板や張り紙等による注意喚起を行い、転落防止等の安全措置を講じること。なお、注意喚起及び安全措置の具体的内容については、事前に市と協議すること。

- ・(2) で設置したモバイルファニチャーについて、異常又は不具合が生じた場合は、簡易修繕対応、軽微な補強等を行うこと。

(5) 完了報告書の提出

- ・業務期間終了時に、業務完了報告書を提出すること。
- ・(1) については、資料材料、製作過程、完成後の写真を添付すること。
- ・(2) ～ (4) については、業務前、業務中、業務終了後の写真を添付すること。
- ・(3) については、検証結果に基づく配置図の作成及び集積方法、所用人員、所用時間の検証結果について報告すること。

6. その他留意事項

- (1) 本業務遂行中に疑義が生じた場合は、その都度速やかに本市等と協議の上、その指示に従うものとする。
- (2) 受託者は、本業務を遂行するにあたり、知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、本業務を遂行するにあたり、「あるかぽーと・唐戸エリアマスタープラン」、関連の法令及び本業務の仕様書を遵守するとともに、本市等の意図及び目的を十分に把握した上で、正確かつ丁寧に本業務を遂行し、完了すること。
- (4) 業務のうち、しものせきエコマネジメントプランに基づく環境に関する特記事項は、別紙4「特記仕様書（環境編簡易）」のとおりとする。また、下関市暴力団排除条例による措置については、別紙5「下関市暴力団排除条例による措置に係る特記事項」とおりとする。